

防災防犯安全

ひとくちメモ

防犯まめ知識

～ 青色回転灯防犯パトロール登録件数～

袋井市では、各地区の積極的な取り組みにより、地域住民による青色回転灯防犯パトロール車両の登録台数が県下で最も多くなっています。

市内...127台
磐田警察署管内...236台
県内...2,036台

青色回転灯防犯パトロールが

市内各地で始まっています

青色回転灯によるパトロールは、視認効果が高く、活動範囲も広がるため、犯罪抑止効果が高いといわれています。浅羽北地区・宇刈地区に続き、市内各地で青色回転灯防犯パトロールが市民の安全を見守っています。

袋井北地区

自主防犯組織「袋井北地区安心・安全まちづくり推進委員会」（平成16年度設立）は、立て看板の作成や防犯パトロールの実施など多様な防犯活動を行ってきました。



更に活動を活性化させるため、今年7月から青色回転灯防犯パトロール（隊員60人・パトロール車両58台）を開始しました。

豊沢地区

自主防犯組織「豊沢地区防犯『安全まちづくり会議』」が設立され、8月から青色回転灯防犯パトロール（隊員10人・パトロール車両10台）を開始しました。



浅羽南地区

昨年度、自主防犯組織「浅羽南・地域安全安心会議」が設立され、9月から青色回転灯防犯パトロール（隊員10人・パトロール車両10台）を開始しました。

浅羽西地区

自主防犯組織「浅羽西地域安全協議会」が結成され、活動開始に向け準備を進めています。

◎地域振興課交通防犯係

443125



Let's Enjoy EcoLife
～マイバッグを
利用しましょう～

◎環境政策課環境衛生係 ☎44-3115

レジ袋削減に取り組みよう

私たちが使うレジ袋は、1年間で305億枚になると推計されています。これは、国民1人当たりおよそ300枚、市全体では2,000万枚使用していることとなります。レジ袋2,000万枚を原油に換算すると、約275kl、ガソリンの値段に換算すると、約4,000万円にもなります。

マイバッグ運動にご協力ください

マイバッグ運動とは、買い物をする時にレジ袋の代わりにマイバッグ（持参した買利物袋）を利用するという、環境に優しい行動のことです。

マイバッグ

は、折りたたんで持ち歩けるコンパクトなものや買利物かごに広げられる大きなものなどいろいろな種類があり、マイバッグ利用者は年々増えています。

ほかに、精算が済んだ商品を買った物かごのまま持ち帰れる「マイバスケット」もあります。家族の人数やライフスタイルに合わせて、利用しやすいものを選びましょう。



買利物のマナーを身に付けよう

マイバッグで買利物をする時は、コンパクトなバッグはレジで出す、大きなバッグは最初にかごに入れておくなど、お店の人に誤解を与えないようなマナーを心掛けましょう。

10月は3R推進月間です

10月は、3R（リデュース＝減量、リユース＝再利用、リサイクル＝再資源化）推進月間であり、全国的に「環境にやさしい買利物キャンペーン」も展開されます。身近で簡単にできるレジ袋の削減にあなたも取り組んでみませんか。

